

磁石の使い方と注意点



方位磁針の使い方

- ① 東西南北の方位を知るには、方位磁針を使います。
- ② 平らなところに方位磁針をのせます。



- ③ 針が止まったら、N極に文字盤の「北」を合わせます。



- ④ このときの文字盤の「東西南北」が方位を示しています。



磁石の種類

磁石には、アルニコ磁石、フェライト磁石、ネオジウム磁石、ラバー磁石など磁石のもとになる金属や作り方によって様々な種類があります。

磁石は衝撃によって磁力を失ったり強い磁力を受けて、極性が反対になったりすることがあります。また磁石がサークル状になっていないと、力が弱くなっています。

ふつう、磁針は、着色または矢のような形によって、N極を表します。強力磁石(アルニコ磁石)やフェライト磁石は、極を表していないことが多いです。

- ① 磁石には衝撃を与えないように注意しましょう。
- ② 強力な磁場の近くに、磁石をおかないようにしましょう。
- ③ 馬蹄形磁石、U字型磁石、棒磁石は、サークルをつかって収納しておきましょう。



- ④ 磁石がおかしいな?と思ったら、着磁装置を使用して磁石を復活させます。先生にやってもらいましょう。

